

## 事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連公共用施設 (教育文化施設施設:大衡中学校教育用コンピュータ購入事業)						
補助事業者名	大衡村長 跡部 昌洋						
実施場所	大衡村立大衡小学校 (宮城県黒川郡大衡村大衡字爪木145-1)						
補助事業の成果の目標	大衡中学校において現在設置しているコンピュータは、OSがWindowsXPとなっており、サポート期間が平成26年4月8日で終了し、セキュリティ更新プログラム等の提供が停止したため、インターネット等を利用した授業ができない状況となっている。 しかしながら、中学校学習指導要綱や大衡中学校の学習計画においても、技術をはじめ様々な科目でコンピュータの活用を想定しており、新しいコンピュータの導入が不可欠である。 以上のことから大衡中学校の教育用コンピュータを新たに整備し、コンピュータを活用した授業の確実な履修を目指すものである。						
補助事業の内容	教育用コンピュータ購入(サーバー 1台、コンピュータ 41台ほか)						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度					計
	事業費	11,664,000					11,664,000
	交付金額	11,000,000					11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>教員及び生徒を対象にアンケート調査を行った。生徒の興味・関心に関しては、約8割の教員・生徒が新しいコンピュータになり高まったと感じている。操作性に関しても約9割の教員・生徒が起動の速さや画面の見やすさ等の点で向上したと感じている。</p> <p>また、以前は故障等で1人1台の使用が不可であったが可能となったこと、教育支援ソフトにより教員が生徒の状況を確認できるようになった等、授業を行う環境が改善された。</p> <p>【地域住民への周知】</p> <p>村内全戸配布の広報及び中学校だよりに事業完了の報告を掲載したほか、購入機器への「平成26年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」シール貼付を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	教員・生徒の意見や要望等を確認し、理解を得ながら管理を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注: 1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。